

この街を  
笑顔で支える  
鵠沼の手

鵠沼地区社会福祉協議会だより

# まどい

◆鵠沼地区◆

人口 59,500人

世帯数 27,491世帯

(2024年10月1日現在)

※2024年6月1日より64人減、62世帯増

「まどい」とは円居、団らんの意味

発行人・鵠沼地区社会福祉協議会 浅野朝子／事務局・藤沢市鵠沼市民センター ☎33-2001

## 楽しかった敬老のつどい 9/20・27に開催

鵠沼地区的敬老のつどいが9月20日に東地区を藤沢市民会館第2展示集会ホールで、9月27日に南地区を鵠沼市民センターホールで開催されました。20日は熱中症警戒宣言発令の猛暑、27日は大雨警戒警報発令の雨と今迄に経験した事の無い悪条件の中での開催となりました。しかし東地区43名、南地区53名の方にご参加頂き、初出演の石黒ヨンペイさんの傘回しと皿回しの芸をお笑いのトークと共に楽しみました。お馴染みの富田房江さんの民謡で炭坑節を皆で踊り、締めに関東一本締めと楽しい一時を過ごされました。

皆さんいつまでも元気で！



① 玄関の案内看板



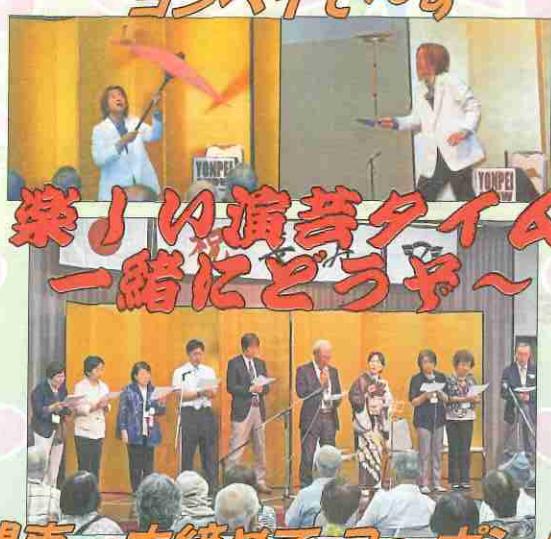
② 受付 いらっしゃいませ～



③ 司会・会長・副会長



⑫ 平山副部長の閉会挨拶



⑪ 富田房江さんの民謡



④ 佐藤副会長開会宣言



⑤ 浅野会長挨拶



⑩ 来賓鈴木市長の挨拶

開東一本締めてヨヘポン！



富田房江の民謡 炭坑節で踊る



⑥ 来賓鈴木市長よりビデオメッセージ



⑨ ヨンペイさんの芸



⑧ 棚葉理事のウクレレ演奏と歌



⑦ 浜見保育園児のダンス

## 敬老会のつどいを終えて……(記念品発送大作戦！！！)

敬老会に来ることが出来なかった 1049 名の皆様に記念品をお送りするため、9月30日(月)に鵠沼市民センターホールで発送の作業を行ないました。

10月1日から郵便料金の大幅値上げが予定され、なんとしても一日で作業を終わらせる事が大前提の中、地区社協の理事や協力員の有志の方総数 33 名が集結し、記念品発送作業大作戦が展開されました。

広いホールに4カ所の作業台をつくり、作業手順の説明後、即席でチームに分れての作業でしたが、大きく混乱することなく流れるように作業が進み、郵便局への持ち込みとなりました。最後に集計が合うかドキドキしましたが、計算後にぴったりと合ったと報告された時には思わず歓声と拍手が沸きあがりました。作戦大成功の達成感のある楽しい作業となりました。お手伝いいただいた皆様本当にありがとうございました。ちょっと嬉しかったお話し…。

地区社協では、毎年9月に95歳の皆様へ、敬老お

祝金として3千円を民生委員の皆様をとおしてお配りしています。

今年度は、78名の方々にお渡しすることが出来ました。お祝い金をお渡し後に、あるご家族様からお手紙を頂戴しました。

お手紙の主は、お祝い金の対象の方のご長女で、お札の言葉とお母様は今入院されているが元気に過ごされていて、お祝い金でお母様の好物など選び、妹さんと相談しご本人に届けていただける旨のお手紙でした。わざわざ民生委員さんの所へ直接お手紙を持ってきていたいとのこと、そのお心遣いに嬉しく感じ、今後の励みとなりました。



## 10月1日に藤沢市より表彰された皆様

(鵠沼地区社協推薦 順不同)

佐藤 真知子 様	外川 久美子 様	小林 邦子 様
野村 京子 様	丹羽 恵子 様	高瀬 次二 様
藤澤 智子 様	石井 喜子 様	高玉 道彦 様
高田 慧子 様	石原 悅子 様	田山 賢一 様
鈴木 芳枝 様	安東 洋子 様	森 幸一 様
関根 玲子 様	金由 美子 様	

## 鵠沼地区高齢者施設を訪ねて ⑯

介護付有料老人ホーム  
藤沢市指定地域密着型特定施設  
ココファンメゾン鵠沼

藤沢市本鵠沼4-2-5  
TEL.0466 (90) 4333

藤沢警察署の南側に在る閑静な住宅街の一角にマンションと見間違う程綺麗な2階建ての施設で、近くには引地川を挟んで長久保公園もありゆったりと過ごすのに適した立地です。

入居対象者は藤沢市の住民票を持つ要介護1～5の方で認知症にも対応しており、特定施設のため29人までの定員となっておりますが全て個室です。玄関を入って直ぐ横の受付には学研ココファンの企業理念と介護憲章10カ条が掲げられ、介護事業に対する質の高さを感じました。特に認知症のケアに適した10名を1グループとして生活する「ユニットケア」を取り入れて、各ユニットごと

に明るく広々とした食堂兼機能訓練室があり語らいの場ともなっています。働いている職員の方も明るい雰囲気の中で生きいきと活動されていました。医療体制も専門のクリニックと連携して定期訪問医療を実施しており、緊急時に備え地域の中核病院とも連携して対応しているそうです。

屋上テラスや庭も有してあり、様々なイベントを開催して入居者が充実した生活が出来る様に努めているとの事です。庭には建立以前からある柿の木が今年も実を付け、皆さんで収穫できることを楽しみにしているアットホームな介護施設でした。



介護憲章10カ条



学研ココファンの企業理念

お祝いされていました。今日は、介護施設に入所されていますが、とても元気で穏やかに過ごされています。取材に伺つた日には100歳のお誕生会が催され、大きな花束やプレゼントが贈られ、皆さんから温かく

ご出身は、川崎市で4人姉妹の三女として生まれになりました。

昭和19年(1944年)の二十歳の頃には、戦争が特に厳しい状況で、竹やり訓練などを行つていた事や、ご実家で学童疎開の子供達を受け入れたりした思い出があるそうです。

その後、昭和22年にご結婚され、鵠沼にお住まいになりました。

二人の娘さんに恵まれましたが、ご主人が若くして帰らぬ人となり、鵠沼小学校や市内の学校の先生をしながらお子さん達を育てあげられました。娘さんのお話では、当時とっても厳しいお母様だったそうです。

趣味は、茶道や謡、日本舞踊と日本古来の芸事を好まれ、特に茶道は80歳まで現役でいらしました。

ご出身は、川崎市で4人姉妹の三女として生まれになりました。

昭和19年(1944年)の二十歳の頃には、戦争が特に厳しい状況で、竹やり訓練などを行つていた事や、ご実家で学童疎開の子供達を受け入れたりした思い出があるそうです。

その後、昭和22年にご結婚され、鵠沼にお住まいになりました。

二人の娘さんに恵まれましたが、ご主人が若くして帰らぬ人となり、鵠沼小学校や市内の学校の先生をしながらお子さん達を育てあげられました。娘さんのお話では、当時とっても厳しいお母様だったそうです。

趣味は、茶道や謡、日本舞踊と日本古来の芸事を好まれ、特に茶道は80歳まで現役でいらしました。

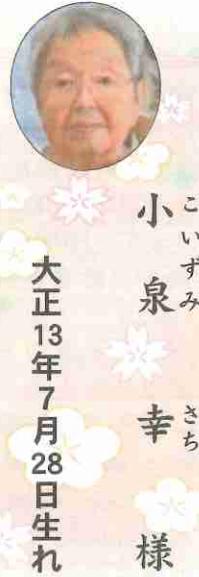
ご出身は、川崎市で4人姉妹の三女として生まれになりました。

昭和19年(1944年)の二十歳の頃には、戦争が特に厳しい状況で、竹やり訓練などを行つていた事や、ご実家で学童疎開の子供達を受け入れたりした思い出があるそうです。

その後、昭和22年にご結婚され、鵠沼にお住まいになりました。

二人の娘さんに恵まれましたが、ご主人が若くして帰らぬ人となり、鵠沼小学校や市内の学校の先生をしながらお子さん達を育てあげられました。娘さんのお話では、当時とっても厳しいお母様だったそうです。

趣味は、茶道や謡、日本舞踊と日本古来の芸事を好まれ、特に茶道は80歳まで現役でいらしました。



100歳おめでとうございます

小泉幸様

大正13年7月28日生れ

### 知って得する健康食材 No.13『甘酒』

甘酒と呼ばれているものには2種類あるのをご存知ですか？

スーパー等でよく見かける甘酒は、米と麹と水から作った「米麹甘酒」と言い、アルコール分はありません。もう一つは、酒粕を水で煮溶かし、砂糖などを加えて作ったアルコール分の残る「酒粕甘酒」です。今回は、一般的な「米麹甘酒」についてお話しします。

江戸時代には、甘酒は滋養効果があることから、夏バテ防止に飲まれていました。だから俳句では夏の季語なのです。

甘酒は砂糖が入っていないのになぜ甘いの？

それは、麹菌が酵素を出して、でんぶん質をブドウ糖に分解するから甘く感じるのです。そして「飲む点滴」とまで言われる甘酒にはどんな成分が入っていてどんな効果があるのでしょうか？ブドウ糖は、疲労回復。ビタミンB群は、脳機能をサポート、代謝の促進。アミノ酸は、血液循環を良くし脂肪の燃焼を補助。オリゴ糖は、便秘改善や免疫力アップ。食物繊維は、生活習慣病の予防、改善。コウジ酸には、美白効果が期待できます。また、抗酸化作用もあるので、高血圧や動脈硬化などの生活習慣病の予防にもなります。



スーパーの甘酒売り場にて

空腹感を抑えるので、おやつの代わりに飲んでダイエットをサポートしたり、老化の原因となる活性酸素を抑制する働きがあるのでアンチエイジングにも効果的と言われています。このように甘酒は栄養豊富なので、寒くなる冬にも体に嬉しい甘酒で温まりませんか？

### ふれあいレクリエーション 初めてのシャッフルボードを開催

日 時：2024年10月6日(日) 10:00～12:00

場 所：太陽の家

参加者：招待者（障がい者さんと付き添いの方）17名  
支援活動部員等 22名

10月になっても30℃超えの暑い日がありましたが、雨上がりの曇天で運動しやすい陽気の中、ふれあいレクリエーションが開催されました。5年ぶりの太陽の家の開催で、39名の参加がありました。

最初に市民センターの小泉さんの挨拶があり、全員でラジオ体操をした後、2組に分かれ体育館フロアのコートを利用してシャッフルボードを行いました。

シャッフルボードはコートの反対側の得点の書かれたゾーンに、ディスクと呼ばれるプラスチックの円盤を、キューと呼ばれるスティックで滑り込ませる競技で、二人の競技者が1ゲームの中で4枚のディスクを交互に押し出しあい、合計得点で多い方が勝ちになります。相手の得点となっているディスクに当てる押し出し得点でなくすることも可能で、カーリングのような戦略的な競技ですが、各自の能力に合わせ前から狙うなどハンディもつけやすく、偶然に左右される部分も多いので、障がいを持つた方も一緒に楽しむことができる競技です。

参加者は初めてシャッフルボードをするという方も多く、練習の後1対1でのゲームを行いましたが、意外な高得点に喜んだり、減点ゾーンに入れて残念がったり、それぞれに楽しんでいる様子が見られました。昨年100歳訪問に登場した北島前会長も車いすで参加され、お元気な様子を見せてくれました。

最後には2組に分かれての玉入れで大いに盛り上りました。



# 第56回 藤沢市社会福祉大会が開催されます

「誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現を目指し、藤沢市と藤沢市社会福祉協議会の共催で藤沢市社会福祉大会が開催されます。

今私達の社会は2025年問題の最中に有り、多くの課題を抱えています。団塊の世代と言われる方が一斉に75歳以上の後期高齢者となり、少子高齢化社会による労働力不足のニュースが目に入ります。特に建築業界の人手不足や運送業界のドライバー不足は深刻で路線バスの本数変更や廃止等をせざるを得ない状況が分ります。しかし現在では75歳まで働く様な社会基盤になりつつあり、外国人労働者の採用やAI搭載のロボットシステムの導入などを図り改善されつつあります。

の増大も大きな問題で、若い世代の減少は社会保障費社会保険制度を現役世代が負担して高齢者を支える構図となっており、消費税の引き上げや国債発行を国は実施してきました。高齢者が増えれば医療、介護の人手不足に更なる拍車が掛かりますが、地域包括ケアシステムの導入と共に在宅医療や在宅介護の普及や介護サービス高齢者住宅の増加等の対策は進んでいます。その反面空家の増加や各団体のボランティア活動に参加する人は減っています。空家対策は特措法に則り藤沢市空家の適正管理に関するガイドラインを作り固定資産税の住宅用地の特例除外等の対応を行っています。

各ボランティア団体への参加者減は町内会加入者の減少に表われている様に、既存の活動者を後押しするだけでなく、若者を含めた「新しい活動者」に参加してもらう「新しい仕組み」が不可欠になっています。

地域福祉活動計画推進を検討する団体等の連絡会で

は、活動者へのインセンティブとしてポイント制度導入を市へ提案しています。

今回の藤沢市社会福祉大会では地域福祉の貢献者に対する表彰と、「これから地域福祉～ふじさわの地域づくりを考えよう」のタイトルでシンポジウムが開催されます。

団塊ジュニア世代層が65歳を超え、全人口の35%に達する2040年は現在の医療、介護、年金等の負担がさらに増え、社会保障制度の持続性に対する疑念が指摘されている2040年問題に向けて、パネリストとして長後フロンティアプロジェクトの高校生リーダーやイトーヨーカ堂湘南台店店長と移動販売お届けサービス部マネージャーも登壇して座談会がおこなわれます。

皆様も是非ご参加ください。

開催日時：令和6年11月17日(日) 13時30分～16時

会場：藤沢市役所分庁舎 地域福祉プラザ2階

活動室1・2

会場定員：60名またはオンライン (ZOOM)

お申込み：藤沢市社会福祉協議会 総務課

TEL.0466-50-3525



ここからもお申込み出来ます

## 令和6年度賛助会員のご紹介

(敬称略 五十音順)

浅野 篤	クリエイト湘南	ジマックス	林石材産業(株)
浅場 弘之	皇大神宮	杉山儀和	渡邊印刷
神奈川トヨタ自動車㈱湘南藤沢店	社会福祉法人 光友会	東急コミュニティ湘南支店	渡邊謙
(有)金子金物店	安齋友美子	殿岡勝久	
北島 健晴	湘和会堂片瀬鵠沼	豊元書店	
鵠沼伏見稲荷神社	湘和会堂本鵠沼	日本精工(株)福祉基金	

賛助会員：7個人及び14事業所

## 賛助会員加入のお願い

当協議会は昭和28年7月に発足以来、地域福祉の充実に向け活動をしてあります。近年福祉のニーズが多岐に渡り、よりきめ細やかな対応が求められ、強固な地盤づくりが不可欠となっています。ぜひ賛助会員としてご支援を頂きたく、ご加入をよろしくお願い申し上げます。

賛助会員年額：個人1口1,000円以上 事業所1口10,000円以上

お申込み、お問い合わせは下記までご連絡ください。

連絡先 鵠沼地区社協事務所 鵠沼市民センター内 地域担当 電話 33-2001

今年は能登半島の地震という辛い年明けでした。9月には豪雨が再び能登を襲いました。地球温暖化で、夏は年々気温が上昇、毎日のように熱中症のニュースを耳にしました。また、秋には郵便料金をはじめ物価も上昇。高齢化の時代、不安だらけです。それでも新しい総理大臣の誕生や、新札の発行など世の中は進んでいきます。来年は明るい年になる事を祈るばかりです。

編集委員 大田哲夫 金井芳  
大田貴子 外川久美子  
原浅場信子

編集後記

鵠沼地区社会福祉協議会の

ホームページをご覧ください。

鵠沼地区社協

検索



または QR コードから

